

エコアクション21 環境経営レポート

2023年度

(対象期間:2023 年 4 月～2024 年 3 月)



発行日：2024年 6月28日

改定日：2024年 9月13日

株式会社 エムテック



目次

1. 組織の概要	-----	2
2. 環境への取組み	-----	3
2.1 環境経営方針	-----	3
2.2 環境経営組織図	-----	4
2.3 役割責任	-----	4
3. 中期環境経営目標(第3期)	-----	5
4. 環境経営計画(2023年度)	-----	6
5. 単年度の環境経営目標とその実績評価	-----	7
6. 環境活動の取組内容と取組結果	-----	8
6-1.環境活動の取組内容	-----	9
7. 中期環境経営目標(第4期)	-----	10
8. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画(2024年度)	-----	11
9. 環境法規等要求事項と順守状況	-----	12
10.代表者による全体の評価と見直し・指示	-----	12

1. 組織の概要

(1) 事業所および代表者名

株式会社エムテック 代表取締役社長 田中 智

(2) 所在地

本社 : 愛知県北名古屋市六ツ師女夫越 3

六ツ師工場 : 愛知県北名古屋市六ツ師女夫越 3
(第1工場)(第2工場)

牛流工場 : 愛知県北名古屋市熊之庄牛流 11



(六ツ師工場)
(第1工場)



(六ツ師工場)
(第2工場)



(牛流工場)

(3) 環境関係の担当者連絡先

環境管理責任者 代表取締役社長 田中 智

環境事務局

TEL 0568-25-8257 FAX 0568-22-8106

(4) 企業の規模

売上高: 721 百万円

従業員数: 33 人 (2024 年 3 月 31 日現在)

事業所延床面積: 4,929 m²

(本社、六ツ師工場 3,298 m²、牛流工場 1,631 m²)

(5) 事業内容

省力化機械設計製作、医療機器製造業

(6) 認証範囲

全組織・全活動を対象とする

2. 環境への取組み

2.1 環境経営方針

環境経営方針

環境経営理念

株式会社エムテックは、省電力機械・医療機器の設計・製作・組立から設置までを徹底した品質管理のもとでトータルにサポートしております。お客様のご要望やアイデアを具現化し、確かな技術とノウハウに加え、様々な手法を用いることで無駄を省くなど、効率化を図ったモノづくりを行っています。全ては「お客様の期待に応え、満足していただくために、よりよいモノをご提供したい・・・。」

さらに、全ての活動を通じて自然との調和に努め、環境負荷の低減を図り、社会に貢献することを念頭に行動する。

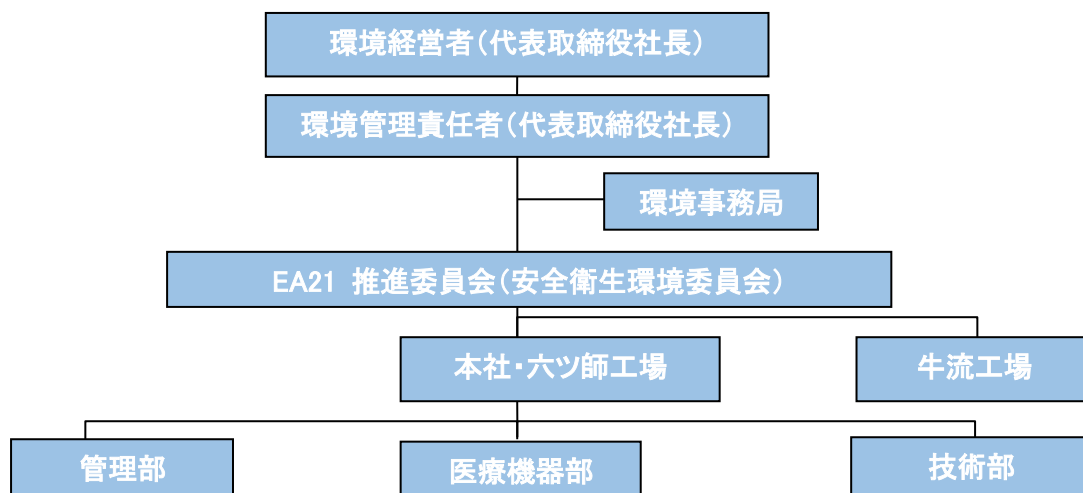
環境経営方針

1. 環境保全活動を推進するため、エコアクション21ガイドライン（2017年版）に基づき、これを運用・維持することを確実にします。
2. 環境に関する法律、条令、規制、協定、および当社が決めた外部からの要求事項を順守いたします。
3. 当社の企業活動が環境に与える影響を正しく認識し、環境目標を定めて従業員全員で継続的な環境改善に取り組めます。
- ①製品の設計・制作・組立に使用する資源投入量の適正化を推進し、製品品質のみならず、環境配慮製品の生産に努めます。
- ②事業活動に伴う省エネルギーを推進し、CO2排出の削減に努めます。
- ③事業活動に伴う水資源の使用量の節水に努めます。
- ④製品・部品の製作加工油や潤滑油等の使用量の削減に努めます。
- ⑤資源を有効に活用するため廃棄物の削減およびリサイクルの推進に努めます。
- ⑥環境配慮物品を優先して調達し、グリーン購入の推進に努めます。
4. 全社員に対し、環境経営方針を周知徹底し、環境保全に対しての意識向上を図ります。

改定： 2022年12月1日
株式会社エムテック
代表取締役社長

田中 智

2. 2 環境経営組織図



2. 3 役割責任

役職	役割・責任・権限
環境経営者 (代表取締役社長)	・環境管理システムに関する総責任者 ・環境方針の策定 ・環境管理責任者の任命 ・全体の取り組み状況の評価と見直し
環境責任者 (代表取締役社長)	・環境活動に必要な資源の確保 ・環境目標の承認 ・実施状況の確認 ・環境経営レポートの承認
環境事務局	・環境目標の作成 ・環境活動の取組結果の実績集計 ・環境経営レポートの作成 ・外部からの苦情・要望受付窓口
EA21推進委員会 (安全衛生環境委員会)	・エコアクション21活動の審議と推進
推進者	・部署における環境方針の周知 ・部署に関連する環境経営計画の実施および報告 ・部署データの集計 ・部署の従業員教育 ・部署の問題点把握と是正の実施
各部門・全従業員	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動への参加

3. 中期環境経営目標（第3期）

項目		単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			(基準年度)	目標	目標	目標	目標
1	省力化産業機械の開発・設計・試作・製作 (毎年1件)	件	19	20 (20)	21 (21)	22 (22)	23 (23)
2	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	272.4	270.1 0.5%削減 (297.8)	269.7 1%削減 (328.0)	268.3 1.5%削減 (280.6)	267.0 2.0%削減 (312.6)
	(電力)	kg-CO2	(260,741)	(270,888)	(261,762)	(227,709)	(221,302)
	(化石燃料)	kg-CO2	(15,150)	(14,088)	(11,468)	(6,311)	(4,098)
	(総量)	kg-CO2	(275,891)	(284,976)	(273,230)	(234,020)	(225,400)
3	排水量(使用水量)の削減	m ³ /人	2.1	2.1を維持 (1.5)	2.1を維持 (2.0)	2.1を維持 (2.0)	2.1を維持 (1.9)
4	加工油・潤滑油等取扱量の削減	L/材料 購入重量	0.152	0.151 1%削減 (0.236)	0.149 2%削減 (0.167)	0.148 3%削減 (0.193)	0.146 4%削減 (0.264)
5	廃棄物排出量の削減(リサイクル率)	%	59.9	60 (49.0)	61 (52.2)	62 (51.0)	63 (43.7)
6	グリーン購入率	%	91.5 維持	91.5 維持 (91.8)	91.5 維持 (91.9)	91.5 維持 (91.8)	91.5 維持 (93.5)
7	環境に関する法令協定等の順守(環境ハート ロール問題件数)	—	問題件数 0件	問題件数 0件 (0)件	問題件数 0件 (0件)	問題件数 0件 (0件)	問題件数 0件 (0件)
	売上高	百万円	1,013	957	833	834	721
	従業員数	人	67	64	46	37	33
	材料購入重量	kg	7,768	5,265	3,054	2,074	1,516

*令和2年(2020年)度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数: 関西電力0.351CO2/kWh

*化学物質(PRTR)は使用していないことから、目標項目から除外した

*上記1～7項目の(数値)は実績

4. 環境経営計画（2023年度）

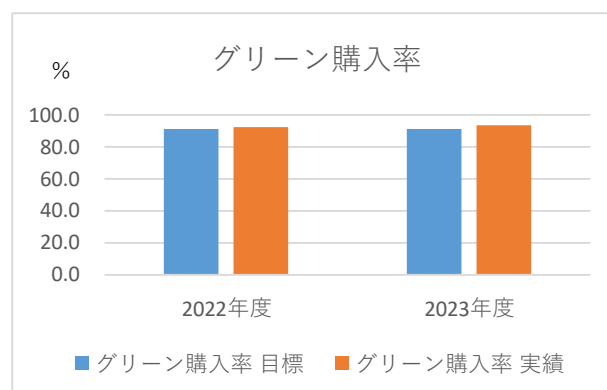
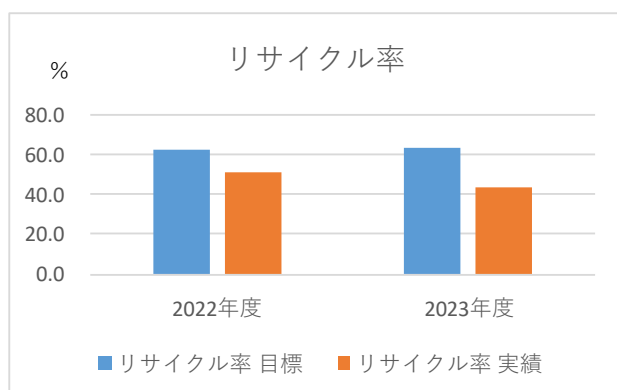
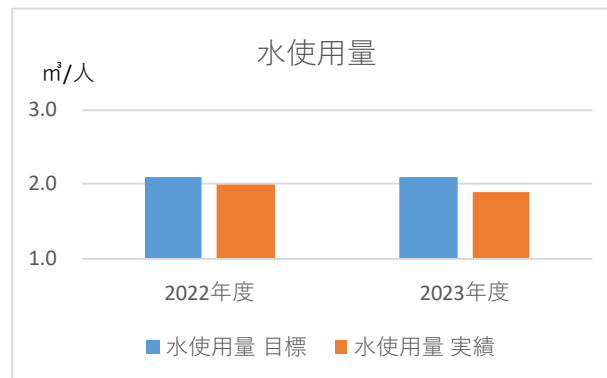
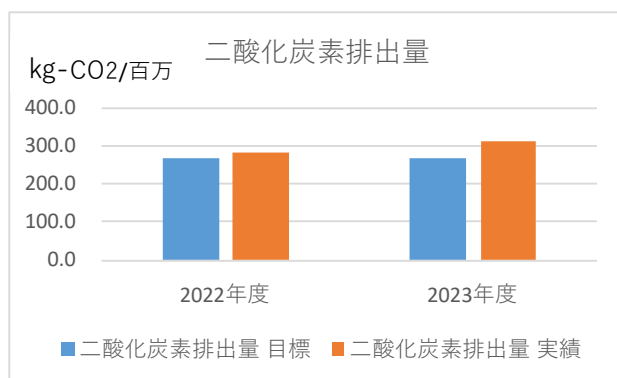
項目		2023年の主な行動計画
1	少力化産業機械の開発・設計・試作・製作(毎年1件)	環境に配慮した省電力化産業機械の製作等、毎年1件
2	二酸化炭素総排出量の削減 化石燃料使用量の削減	1.昼休みの消灯 2.冷暖房の運転基準の順守 3.エコドライブの徹底 4.荷物の適正化 5.車両台数の見直し 6.誰もいない部屋の電源OFF
3	総排水量(使用水量)の削減	1.節水ポスターの掲示 2.節水の呼びかけ 3.毎月安全衛生委員会で使用量周知
4	加工油や潤滑油等の使用量の削減	1.常に効率の良い加工の徹底 2.機械不使用時の電源OFF
5	廃棄物排出量の削減(リサイクル率)	1.廃棄物分別の徹底 2.コピー用紙の両面使用の推進 3.有価売却の推進
6	グリーン購入の推進	グリーン適合品目購入継続の維持
7	環境に関する法令協定等の順守	環境パトロール等チェック

5. 単年度の環境経営目標とその実績評価

項目	単位	2019年度	2023年度		
		(基準年度)	目標	実績	評価
1 省力化産業機械の開発・設計・試作・製作 (毎年1件)	件	19	23	23	○
2 二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	272.4	267.0 2.0%削減	312.6	×
	(電力) kg-CO2	260,741	255,526	221,302	○前年より減少
	(化石燃料) kg-CO2	15,150	14,847	4,098	○前年より減少
	(総量) kg-CO2	275,891	270,373	225,400	○前年より減少
3 総排水量(使用水量)の削減	m ³ /人	2.1	2.1を維持	1.9	○
4 加工油・潤滑油等取扱量の削減	L/材料 購入重量	0.152	0.146 4%削減	0.264	×
5 廃棄物排出量の削減(リサイクル率)	%	59.9	63	43.7	×
6 グリーン購入率	%	91.5	91.5	93.5	○
7 環境に関する法令協定等の順守 (環境ハートロール問題件数)	—	問題件数0件	問題件数0件	問題件数0件	○

* 令和2年度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数: 関西電力 0.351kg・CO2/kWh

* 2023年度売上高721百万円、従業員数33人、材料購入重量1516kg



6. 環境活動の取組内容と取組結課

取組内容		取組結果	評価
1	少力化産業機械の開発・設計・試作・製作(毎年1件)	1件増加した。これはお客様の要望に応えるべく、生産性の向上に役立つ生産設備の機械製作において、徹底した品質管理の下に、環境に配慮した省力化機械の設計・製作等に日々取り組んだ結果である。	○
2	二酸化炭素総排出量の削減	昼休みの消灯はほぼ実施されている。2023年7月に六ツ師工場の照明をLED化し、電力は減少しているが、売上対比排出量は未達。	×
	化石燃料使用量の削減	エコドライブの実施、急発進・急加速を行わない、不要な積載物をつまないように徹底。化石燃料使用量も前年より減少した。	○
3	総排水量(使用水量)の削減	節水ポスターの掲示により周知。コロナ禍で手洗いの頻度は増加傾向であるが目標値には収まった。	○
4	加工油や潤滑油等の使用量の削減	加工方法を検討して、効率の良い加工を実施している。潤滑油については、機械不使用時は、電源をOFFにしている。材料購入量は減っているが加工油等の取扱量については目標未達。	×
5	廃棄物排出量の削減(リサイクル率)	廃棄物の分別の徹底、再資源化の推進、有価売却の推進。複合機の両面印刷を初期設定にしている。廃棄物の総量については前年より減少しているが、循環資源量と最終処分量の割合が合っていないため目標未達。	×
6	グリーン購入の推進	文房具等の購入時はグリーン品目の維持、グリーン購入可能品目の情報収集を進める。グリーン購入率は、毎年目標値に収まっている。	○
7	環境に関する法令協定等の順守	法令順守一覧表により、環境パトロール等を含め、点検その他確認事項のチェックを行っており、環境に関する違反、苦情、訴訟等の指摘は無く、法令順守違反等はありませんでした。	○

6-1. 環境活動の取組内容

1 少力化産業機械の開発・設計・試作・製作毎年1件

2 二酸化炭素総排出量の削減



スイッチの消灯掲示



プリンタ電源OFF表示



啓蒙活動 定時15分前OFF

2 化石燃料使用量の削減



エコドライブの徹底



エンジン停止の啓発

3 総排水量の削減



節水の掲示



節水の掲示

4 加工油や潤滑油等の使用量の削減



マイクロバブル発生装置



加工油浮遊物除去

5 廃棄物排出量の削減



金具を外し再資源化へ



金具等を外し再資源化へ



廃棄物分別の徹底

6 グリーン購入の推進

グリーン購入可能品目の情報収集

7 環境に関する法令協定等の順守

法令順守一覧表

環境パトロール



掲示板の設置

7. 中期環境経営目標（第4期）

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
		(基準年度)	目標	目標	目標	目標
1 省力化産業機械の開発・設計・試作・製作 (毎年1件)	件	23	24	25	26	27
2 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2/ 百万円	312.6	311.0	309.5	307.9	306.3
	(電力) kg-CO2	221,302	0.5%削減	1%削減	1.5%削減	2.0%削減
	(化石燃料) kg-CO2	4,098				
	(総量) kg-CO2	225,400				
3 排水量(使用水量)の削減	m ³ /人	1.9	1.9を維持	1.9を維持	1.9を維持	1.9を維持
4 化学物質の確認(SDSを毎年確認する)	-	化学物質 不使用	有無の確認	有無の確認	有無の確認	有無の確認
5 廃棄物排出量の削減	kg	13,056	12,991	12,925	12,860	12,795
			0.5%削減	1%削減	1.5%削減	2.0%削減
6 グリーン購入率	%	90%以上を 維持	90%以上を 維持	90%以上を 維持	90%以上を 維持	90%以上を 維持
7 環境に関する法令協定等の順守	-	問題件数 0件	問題件数 0件	問題件数 0件	問題件数 0件	問題件数 0件

*令和5年(2023年)度の電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数: 中部電力0.459CO2/kWh

*2023年度売上高721百万円、従業員数33人

8. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画（2024年度）

項目		単位	目標	2024年の主な行動計画
1	省力化産業機械の開発・設計・試作・製作(毎年1件)	件	24	環境に配慮した省電力化産業機械の製作等、毎年1件
2	二酸化炭素総排出量の削減 化石燃料使用量の削減	kg-CO2/ 百万円	311.0	1.昼休みの消灯 2.冷暖房の運転基準の順守 3.誰もいない部屋の電源OFF 4.エコドライブの徹底 5.荷物の適正化 6.車両台数の見直し
3	総排水量(使用水量)の削減	m ³ /人	1.9	1.節水ポスターの掲示 2.節水の呼びかけ 3.毎月安全衛生委員会で使用量周知
4	化学物質の確認(SDSを毎年確認する)	-	化学物質 不使用	化学物質の有無を毎年SDSで確認する
5	廃棄物排出量の削減	kg	12,991	1.廃棄物分別の徹底 2.コピー用紙の両面使用の推進 3.有価売却の推進
6	グリーン購入の推進	%	93.5	グリーン適合品目購入継続の維持
7	環境に関する法令協定等の順守	—	問題件数 0件	環境パトロール等チェック

9. 環境法規等要求事項と順守状況

該当する法令・条例一覧

区分	環境関連法規等名称	遵守状況
廃棄物	廃棄物の処理および清掃に関する法律	○
フロン	フロン排出抑制法	○
水質	浄化槽法	○
消防	西春日井広域事務組合火災予防条例	○
	消防法	○
循環資源	資源の有効な利用の促進に関する法律	○
	使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律	○
	使用済み自動車の再資源化等に関する法律	○
化学物質	PRTR法	-
騒音	騒音規制法	○
振動	振動規制法	○
グリーン	取引先のグリーン調達ガイドライン	○
※環境関連法規への違反、訴訟等の有無 環境関連法規への遵守状況について確認したところ、上記のとおり違反はありませんでした。その他、苦情、訴訟等の指摘はありませんでした。		

10. 代表者による全体の評価と見直し・指示

今期(2023年4月～2024年3月)の結果は、二酸化炭素の排出量、加工油等取扱量、リサイクル率について目標には達しませんでした。二酸化炭素の排出量に関しては、使用量自体は毎年減少しているものの、現状では売上の増加が厳しい状況にあります。さらなる削減が求められますが、六ツ師工場のLED化により、今後排出量の削減が期待されます。

第4期(2024年4月)からは、加工油等使用量の項目について、現在使用している加工油等がPRTR法の対象外であるため、SDSによる化学物質の有無の確認に変更します。また、廃棄物排出量に関しては、これまで率で管理してきましたが、限界に達しているため、総量管理への移行を指示しました。

次年度も引き続き、削減目標の達成を目指し、各項目について改善を図っていききたい。そして今後も新たな法規制情報の収集に努めます。

環境経営方針	: 変更なし
環境経営目標	: 変更あり
環境経営計画	: 変更あり
実施体制	: 変更なし

2024年4月30日
 株式会社エムテック
 代表取締役社長 田中 智